

人と動物がなかよくくらす

し ず お か けん

し

よゆうしゃ明示 忘れずに



犬・猫に飼い主がわかるものをつけておけば、迷子になった時、災害時などに飼い主のもとへもどることができます。**所有者明示**は“ ワン・ ツー・ スリー”

- 鑑札・注射済票** ⇒ 飼い主の義務。つけていないと罰せられることがあります。（狂犬病予防法）
- 迷子札（名札）** ⇒ ペットの名前、連絡先を書いておく。
- マイクロチップ** ⇒ ペットの体に入れる迷子札。首輪が外れても安心。

ず

っと一緒に さいごまで



犬や猫は長生き。**15年以上生きる**ことも珍しくありません。人もペットも老いがきます。ペットがその命を終えるまで愛情と責任をもって飼いましょう。（※下の表で計算してみよう!!）

自分の年齢 □ 歳	+	ペットの寿命 □ 歳	-	ペットの年齢 □ 歳	=	ペットが亡くなる ときの自分の年齢 □ 歳
--------------	---	---------------	---	---------------	---	-----------------------------

お

きる前に そなえよう

突然の入院や事故などでペットの世話ができなくなった場合や、災害時などの万が一にそなえましょう。

世話ができなくなった時のために

- 預かり先を探しておく
- 新しい飼い主を探す
- 動物を飼わない

災害時のそなえ

- 水・フードなどの生活に必要なもの
- 基本的なしつけ
(マテ・コイ・ケージ入るなど)



か

える頭数 考えよう

頭数が増えると、ペットにかかるお金や世話をする時間が増えます。飼える頭数を考え、増える前に**不妊・去勢手術**をしましょう。**増やさないことは愛情です。**

毎日の世話・健康と体力・ペットにかかる費用・周囲の人々への配慮・・・

飼えるだろうか・・・



けん

こうとマナーを守ろう



ペットの健康と安全・ペットが原因で**近所とトラブル**にならないようにマナーを守りましょう。

- 健康と安全を守る** ⇒ 年齢に合わせたフードや定期的な健康診断、予防注射、きれいな飼育場所
- マナーを守る** ⇒ (犬の場合) 吠え声に気を配る、犬を逃がさない、放し飼いをしない
(猫の場合) 家の中で飼う、無責任なエサやりをしない、ふん尿をかたづける